

八街市協働のまちづくりに関する取り組み経緯

平成29年8月21日時点

平成22年度

1. 八街市協働のまちづくり職員研究会（平成22年7月1日設置）
協働のまちづくりを推進するため、市職員が調査研究する目的で設置。
市民活動と連携して事業を実施していると思われる課を選考し組織。
構成員24名（当初は18名）初年度は4回開催
2. 市民と行政との協働のまちづくり実態調査
庁内の協働関連事業を調査 報告事業数：129事業
3. 協働のまちづくり市民講演会 参加者77人
テーマ：協働のまちづくりとは何か
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇
4. 協働のまちづくり職員研修会 参加者103人
テーマ：協働の基礎を考える。
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇

平成23年度

1. 八街市協働のまちづくり職員研究会 4回開催
2. 地縁団体・自治会組織等実態調査実施
職員研究会において行政区39区を8班に分けて実施
3. 市民協働講演会 参加者49人
テーマ：これからの自治体と地域活動の意義
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇
4. 協働のまちづくり職員研修会 参加者79人
テーマ：今後の自治体行政の行方と協働のまちづくり
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇

平成24年度

1. 八街市協働のまちづくり職員研究会 5回開催
2. 地縁団体・自治会組織等実態調査実施
職員研究会において行政区39区を8班に分けて実施
3. 協働のまちづくり市民講座 全8回 参加者のべ537人
テーマ別に講師を招き講座を実施。
第1回 自治体の現状と課題
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇
第2回 ボランティアとまちづくり
講師：大里綜合管理（株）代表取締役社長 野老真理子
第3回 環境と市民協働
講師：NPO法人千葉まちづくりセンター 副代表 鈴木優子
第4回 高齢者・障害者福祉と市民協働
講師：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
代表理事 牧野昌子
第5回 子育て・教育と市民協働
講師：朝陽小学校教諭 林一美
第6回 コミュニティビジネス
講師：NPO法人千葉まちづくりセンター 副代表 栗原裕治
第7回 地域コミュニティの現状と課題
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇
第8回 市民協働の仕組み・ルール、市民自治、まとめ
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇
4. 協働のまちづくり市民講座懇談会 参加者50人
テーマ別記載シートを記入のうえ意見発表
5. 協働のまちづくり職員研修会 参加者34人
テーマ：地域と行政の新たな関係づくり グループ討議方式
講師：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇

平成25年度

1. 八街市協働のまちづくり職員研究会 5回開催
2. 地縁団体・自治会組織等実態調査実施
職員研究会において行政区39区を8班に分けて実施
3. 市民と行政との協働のまちづくり実態調査
庁内の協働関連事業を調査 報告事業数：129事業
4. 八街市協働のまちづくり検討会設置（平成25年10月1日要領施行）
公募市民、各種団体からの推薦者、市職員で構成 構成員41人（当初は39人）
5つの分科会を設けて調査研究。指針案を平成27年3月までにまとめる。
年度内は2回開催
5. 八街市協働のまちづくり市民懇談会 参加者80人
内容：フリートーク形式でまちづくりの課題を議論
6. 協働のまちづくりシンポジウム in やちまた開催 参加者合計125人
内容：①基調講演
テーマ：みんなでつくる！新たなまちのストーリー
講師：まちづくりプロデューサー 中村正明
②先進事例
講師：大里綜合管理（株）代表取締役社長 野老真理子
③パネルディスカッション
コーディネーター：千葉大学法経学部 准教授 関谷昇
パネリスト：まちづくりプロデューサー 中村正明
大里綜合管理（株）代表取締役社長 野老真理子
佐原商工会議所 事務局長 椎名喜予
八街北地区社会福祉協議会・小域地域福祉フォーラム実行
委員 大塚実季雄
7. 協働のまちづくり職員研修会 参加者47人
テーマ：協働で共同体を活性化する ～これからの行政と地域の関係は～
講師：市民社会パートナーズ 代表 庄嶋孝広

平成26年度

1. 八街市協働のまちづくり職員研究会（構成員24人） 2回開催（4月、3月）
2. 八街市協働のまちづくり検討会（構成員41人） 全10回
協働のまちづくりに関する指針案の作成作業。約一月に一度開催。
8月に分科会中間発表、1月に分科会最終報告を実施。
3. 協働のまちづくり市民講演会 参加者96人
テーマ：自分たちでできるまちづくり活動
講師：大里綜合管理（株）代表取締役社長 野老真理子
4. 協働のまちづくり職員研修会 参加者48人
テーマ：市民協働について（香取市事例）（管理職員を中心に実施）
講師：佐原商工会議所 事務局長 椎名喜予（元香取市職員）

平成27年度

1. 八街市協働のまちづくり職員研究会（構成員24人）
3回開催（5月、10月、3月）

2. 八街市協働のまちづくり推進協議会（構成員16人）
平成27年4月15日要領施行
2回（7月、10月）
協働のまちづくりに関する指針の審議等

3. 協働のまちづくり市民講演会 平成28年2月6日（土）
テーマ：地域コミュニティを再構築するためには
講師：市民社会パートナーズ 代表 庄嶋孝広
・八街市協働のまちづくり指針の概要について
説明者 企画課 主査補 齋藤淳一
参加者 市民47人 八街市協働のまちづくり職員研究会15人 合計62人

4. 協働のまちづくり職員研修会 平成28年2月5日（金）
テーマ：協働のまちづくり実践術
講師：政策支援合同会社 代表 細川甚孝
参加者：48人

5. 八街市協働のまちづくり指針（平成27年11月19日制定）

平成28年度

1. 総務部総務課に市民協働推進班を設置（班長、班員1名）
2. 八街市協働のまちづくり職員研究会（構成員24人）
2回開催（6月、3月）
3. 八街市協働のまちづくり条例・推進計画策定本部
設置規程 平成28年6月8日訓令第18号
策定本部会 本部会長（総務部長） 他27名
策定委員会 委員長（総務課長）＋八街市協働のまちづくり職員研究会
条例及び推進計画の策定作業
全7回
八街市協働のまちづくり推進計画 平成29年2月策定
八街市協働のまちづくり条例 3月末時点 原案まで策定
4. 八街市協働のまちづくり推進協議会（構成員16人）
平成27年4月15日要領施行
4回（10月、12月、1月、3月）
協働のまちづくりに関する条例及び推進計画の審議等
5. 協働のまちづくり市民講演会 平成28年11月27日（日）
テーマ：災害に備えた地域の支え合いによる減災術
講師：（一社）まちかど防災 減災塾 塾長 水島 重光
・地域防災の重要性について
説明者 防災課 主幹 酒和 裕一
参加者 市民54人 八街市協働のまちづくり職員研究会12人
市長 減災塾2人 防災課1人 事務局3人 合計73人
6. 協働のまちづくり職員研修会 平成29年2月8日（水）
講義形式 前半：講師の講演、後半、グループワーク
講師：政策支援合同会社 代表 細川甚孝
参加者：40人（班長級を対象として実施）
7. 八街市協働のまちづくり推進計画策定（平成29年2月）
平成29年度から平成33年度までの5カ年計画
8. 八街市協働のまちづくり条例（案）策定

平成29年度

1. 市民部に市民協働推進課を設置（課長、班長、班員2名）
2. 八街市協働のまちづくり条例制定（平成29年7月1日施行）
平成29年6月議会上程 可決
3. 八街市協働のまちづくり推進本部を設置（平成29年7月1日施行）
条例第20条に基づき庁内推進組織
市長を本部長、副市長を副本部長として、全ての部課等の長で構成
4. 庁内協働推進担当者を設置（平成29年7月1日施行）
各課等の長が協働推進担当者を1名選出
5. 市民意見公募手続（パブリックコメント手続）に関する規則の制定
条例第16条に基づき規則を制定（平成29年7月1日施行）
意見の募集期間30日以上設けること など
6. 審議会等の委員の公募に関する規則の制定
条例第17条に基づき規則を制定（平成29年7月1日施行）
公募による委員の割合を10%以上とすること。
7. 市民政策提案制度の創設（平成29年7月1日施行）
条例第18条に基づき創設
（提案できる政策）
 - ・まちづくりに活かすことができる政策
 - ・地域課題の解決を図ることができる政策
 - ・市民等と市による協働のまちづくりに関する政策